

家族バンザイ My Family

[シリーズ③ 北京からやって来た陳勇さん一家の巻]

♥ 日本人の生活とほとんど変わらません。

陳勇さんと張冬冬さんは、北京生まれの中国人です。中国では結婚しても、妻が夫の姓を名のることはありません。夫婦別姓です。

二人は佐賀大学の留学生同志。陳さんは理工学部で機械を、張さんは教育学部で英語を専攻。話によれば、とてもよく勉強したまじめな学生だったそうです。

張さんは今、須津と富士駅南公民館で英語を教えています。生徒からは、トンソンさんと呼ばれ親しまれています。

私の家族

♥ 陳 勇・ユウ

♥ 張 冬冬・トントン

◆ 陳 思・スー

39歳

42歳

10歳



♥ 大勢の人に、英語と中国語を教えたい。

♥ 私は今、ジャトコの技術研究センターにいます。仕事は、トランスミッションの振動と騒音に関する仕事です。日本人のサラリーマンと、ほとんど変わらない生活で、子供はひとりです。

♥ 子供の名前の「スー」は、考えるといったような意味です。中国語の発音で読むと、「陳思」と「沈思」は同じ発音で、「沈思」は、深く考えるの意味です。

◆ 僕は、今泉小学校の五年生。好きな科目は、算数と体育かな。給食はおいしくて、カレーが好き。サッカーは楽しいから、大人になったらサッカーの選手になつてみたい。

♥ 私は、三年前に富士市に来ました。家庭教師としても、英語と中国語を教えています。言語に関したことにごく興味を持っていきます。私は厳しい性格ですが、生徒もまじめに勉強する人が好き。料理は下手ですけど、餃子くらいはつくれます。

♥ 僕が時々つくる料理は、肉と野菜のためもの。土曜と日曜日に買い物に行くときもある。自分では、やさしい人だと思っています。

♥ 私と主人は性格が違うけれども、価値観が一致しているから、うまくいっていると思います。幸せです。中国と日本、それに日本とアメリカの交流などのために何かできることがあれば、喜んでやりたいと思います。大勢の人に、英語と中国語を教えたいと考えています。

緑の森にレストラン完成
岩本山公園レストハウスの総支配人

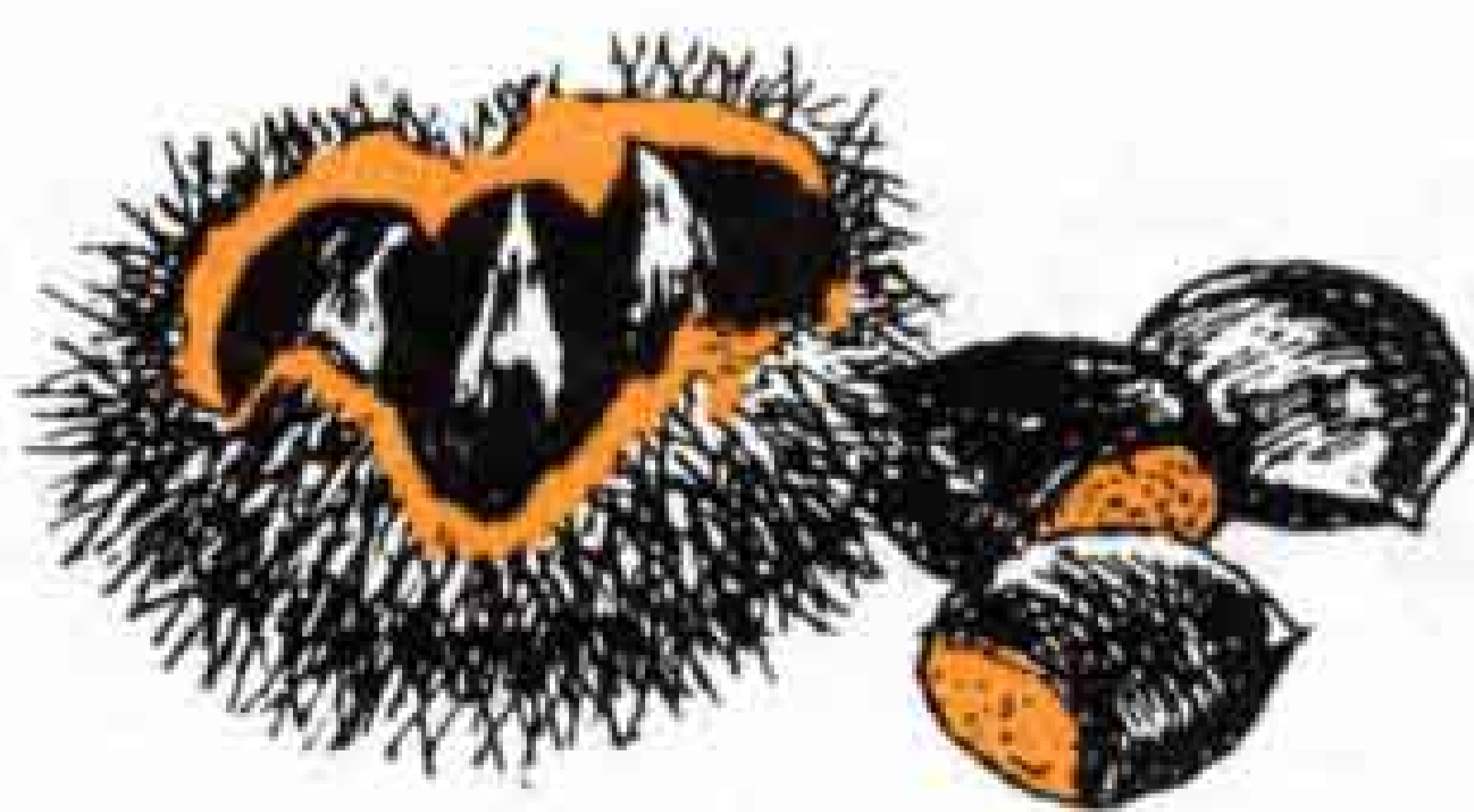
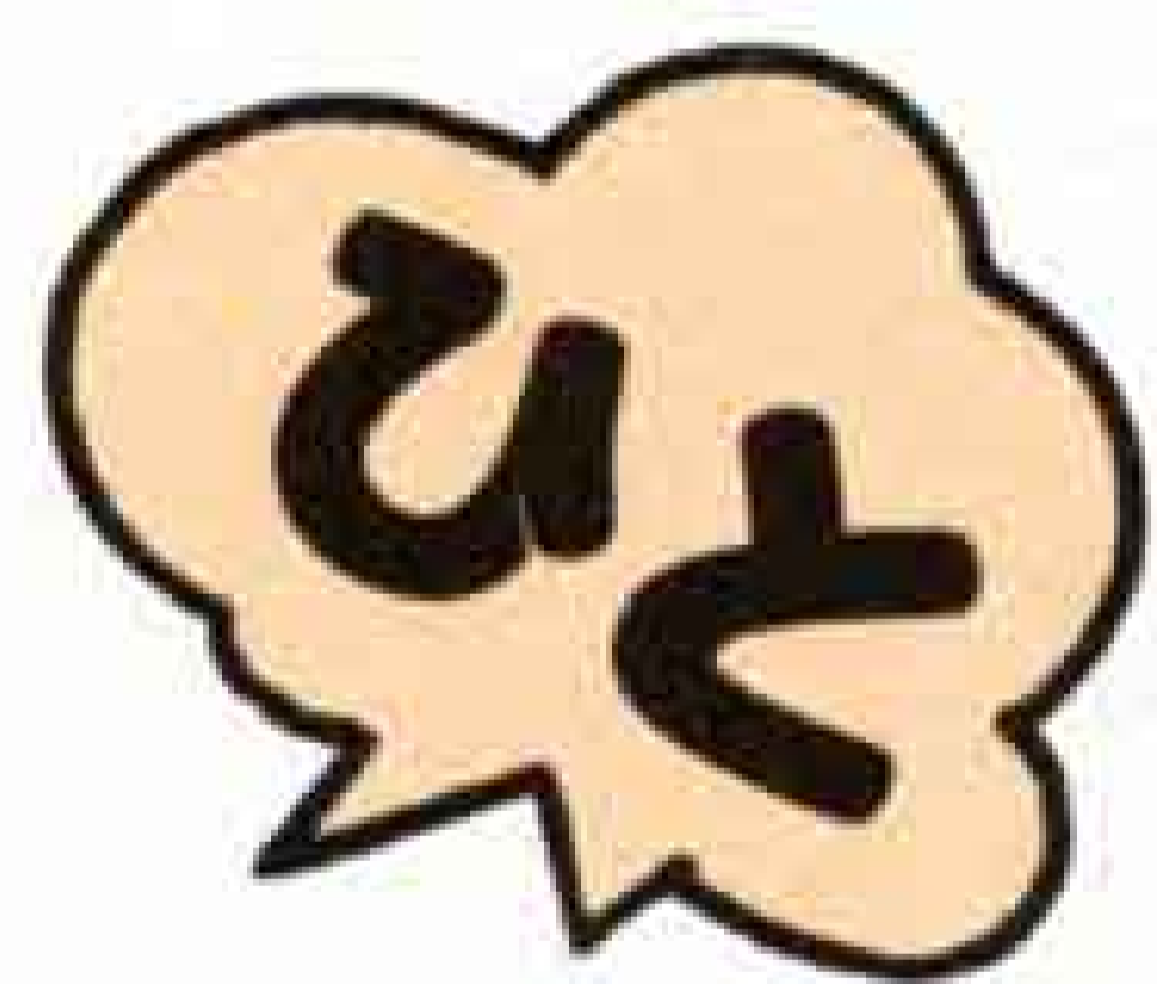
たか はし たか ゆき
高橋孝行さん

(下横割)



緑の森のレストラン。
岩本山公園の中にレストハウスが完成し、十月十五日から営業を開始します。だれでも無料で休憩できるところは、室内に四十八席とテラスに六十四席あります。奥にはレストラン「ラ・テラス」、三十二席が用意されています。

このレストハウスのすべてを束ねるのが高橋孝行さん。営業開始に向けて、最後のチェックに余念がありません。「殊のほか反響が大きく、大勢の方々からご指導やらアドバイスをいただきました。特に料理メニューに関するものが



多く、そんな中で私どもが一番頭を悩ませたのも、やはりメニュー構成でした。

人と自然と食のふれあい。
岩本山公園には、年間を通して子供からお年寄りまでの年齢層が訪れます。自然環境と眺めのすばらしさは超一流。

「環境や展望などの素材がいなので、レストハウスにどういう味をつけるかが課題です。レストランのメニューに限って言えば、スパゲティやそばの軽食から、本格的なフランス料理を召し上がっていただけます。料理人は三人。料理長は、フランスで四年修行して来ましたので、味は保証できます。

管理と運営のテーマを、人と自然と食のふれあいにしました。十一月にはワイン祭り、十二月にはクリスマスディナーを計画しています。自然の中でひととき満ち足りた気持ちになつていただくのが私どもの夢なのです。